

本宮拡幅の完成により、安心・確実な救急搬送に貢献

- ・スムーズな交通になり搬送時間が短縮
- ・対向車線の走行がなくなり搬送時の負担を軽減

【位置図】

国道4号
本宮拡幅



<地元消防署員の声>

- 4車線化により交通がスムーズになったことで、**搬送時間の短縮につながっている。**
- 2車線当時の混雑時は、対向車線を走行しており、対向車に対し注意を払っていたが、4車線化により、**対向車を意識する必要がなくなり、ドライバーの負担が軽減した。**

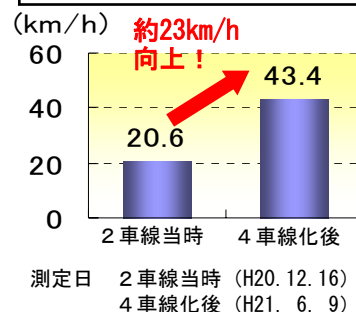
2車線当時



4車線化後



ピーク時旅行速度の変化
(上り線 17時台)



地元救急搬送機関の救急搬送の現状

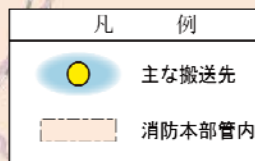
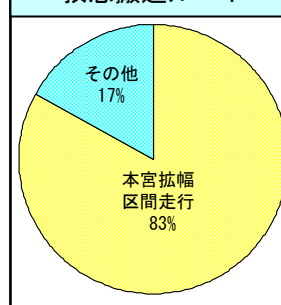
緊急搬送件数は
年間約3,000件

そのうち約80%は、
二本松市・郡山市の
医療機関へ搬送

医療機関は、国道4号
沿線に立地

全搬送件数の内、
約85%は本宮拡幅
区間を走行

救急搬送ルート



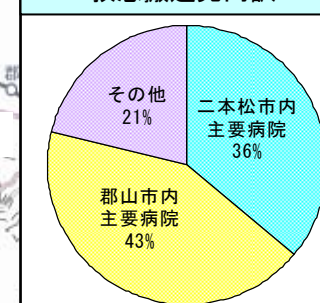
大玉村

二本松市

本宮拡幅
L=8.9km

本宮市

救急搬送先内訳



資料：安達地方広域消防本部南消防署ヒアリング